

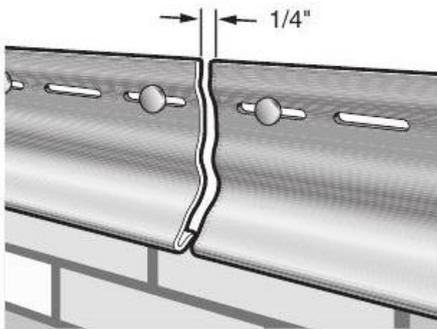
## サイディングの取り付け方法

### 役物の取り付け

サイディングパネル本体を取り付ける前に、まずスターターストリップ、出隅・入隅、ウインドウサラウンド、トリム、J-チャンネルなどの役物を取り付けます。

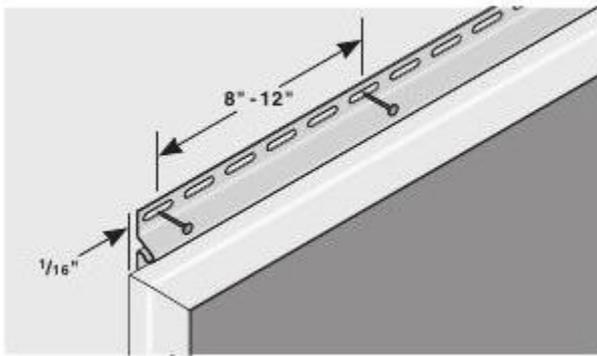
#### <スターターストリップ>

1. サイディングを正しく水平に取り付けるためには、壁の最下部に来るスターターストリップをきちんと水平に取り付ける必要があります。
2. 出隅・入隅やJ-チャンネルなど他の役物に取り付けられる部分にはスターターストリップは付けず、スペースを空けておきます。
3. スターターストリップとスターターストリップがぶつかる箇所は必ず、樹脂が拡張する場合の遊び用に 1/4'(6mm) 間隔を開けておきます。(図参照)

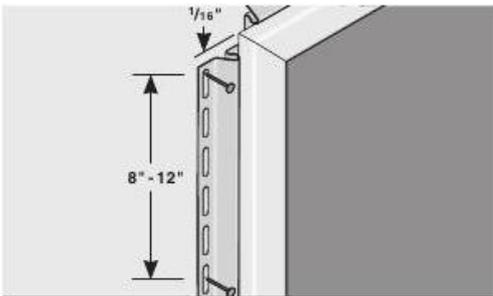


#### <ウインドウスターター>

1. 窓やドアの取り付けの前に、コーキング材を使いしっかり防水処理しておく。
2. 上部の枠の幅を図り、ウインドウスターターを枠の幅より 1/8'(3mm) 短くカットしておく。
3. ウインドウスターターが開口部に突き当たるようにして枠の中心に置き (スターターの片側は枠幅より 1/16'・1.5mm短い状態)、8'(200mm) ~12'(300mm) 間隔で釘穴の中心に釘を打つ。



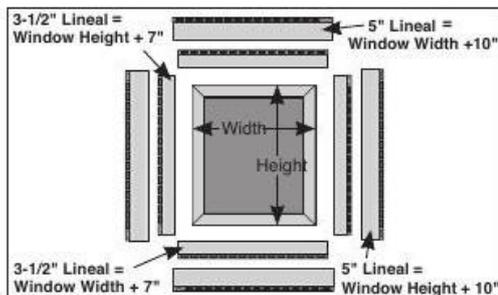
4. 同じように、両側、枠の下部もそれぞれ測り、枠より 1/8' (3mm) 短くなるようにウィンドウスターターをカットしておく。
5. 残り三方のウィンドウスターターを取り付ける。縦のウィンドウスターターについては、一番上の釘は最上部の釘穴のてっぺんに当たる部分に、その他の釘穴には穴の真ん中に釘が来るように 8' (200mm) ~ 12' (300mm) 間隔で釘を打っていく。



6. ウィンドウスターターは、枠の上部→両脇→下部の順で取り付ける。

#### <ウィンドウサラウンド>

1. ウィンドウサラウンドをカットします。ウィンドウサラウンド同士が角でぶつかる部分の幅を確保した長さにカットする。
2. ウィンドウサラウンドは枠の下部→両脇→上部の順番で取り付けていきます。
3. 下部に使うウィンドウサラウンドの両端に下図のように切り込みを入れたら、ウィンドウスターターの溝にはめ込んで固定する。(まだ釘は打たない)



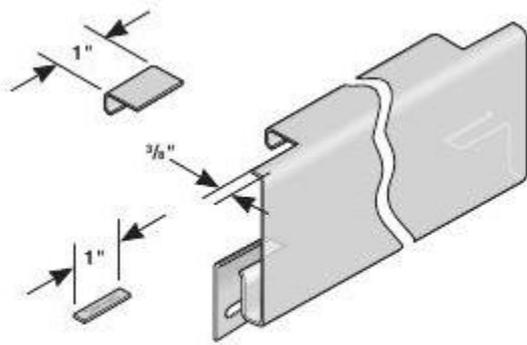


Fig. 1

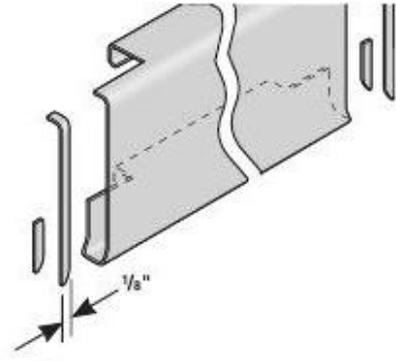
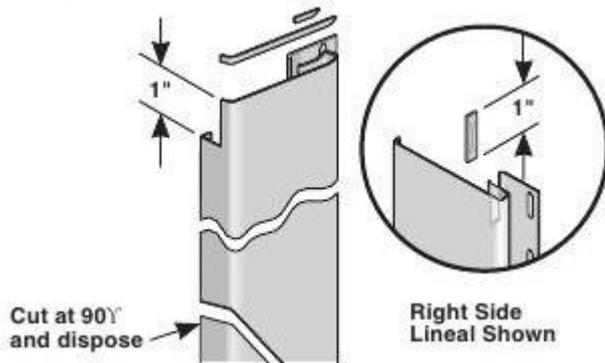
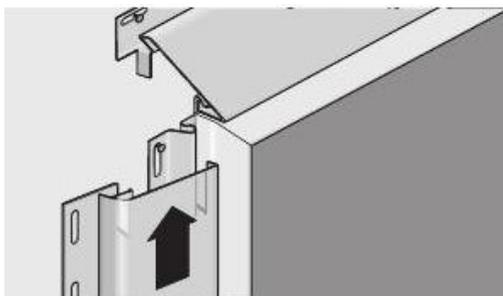


Fig. 2

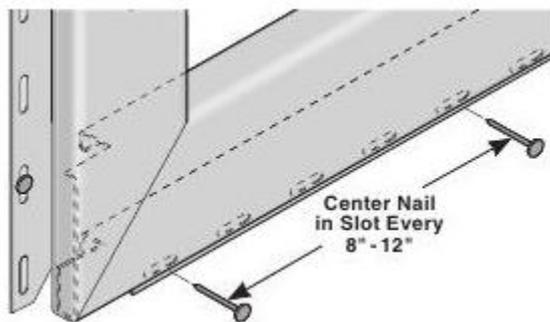
4. 両脇のウィンドウサラウンドも上部は図のように、下部は 45°にカットする。(右脇用と左脇用の切り込みはそれぞれ対照になる)



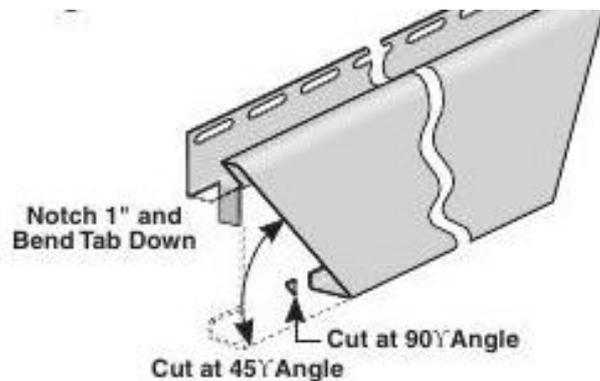
5. 両脇のウィンドウサラウンドをヘッド部分より 2'(51mm) 下からウィンドウスターターにはめ込み、上へスライドしていく。



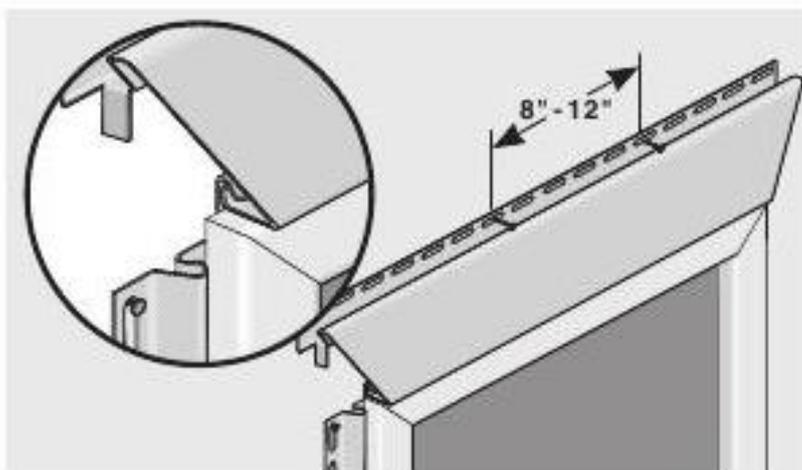
6. 下部のウィンドウサラウンドの端を軽く曲げて、両脇のウィンドウサラウンドの下に納めます



7. 両脇のウィンドウサラウンドと下部のウィンドウサラウンドを釘で固定する。ウィンドウスターターと同じ要領で釘を打つ。
8. 上部のウィンドウサラウンドの両端表面を 45°にカットする。溝部分は、下図のように 1'(25mm) の切り込みを入れ、(これは切り落とさない) この部分を下側へ曲げて耳を作っておく。



9. 上部ウィンドウスターターの溝にウィンドウサラウンドをはめ込み、枠の中央に固定し、他の箇所と同じ要領で釘を打つ。



10. ウィンドウサラウンドとサッシの間 (約 2~3 mm) はコーキング処理を行う